

2015賃金確定闘争④ 第2次山場・闘争スケジュール確立!

現在、市労連では2015賃金確定闘争について継続協議中ですが、11月の交渉で当局に持ち帰らせた差額支給の取り扱いの具体的な対応策については、未だに示されていません。組合は、状況を進展させるため、何案か提示し当局内部で検討することを求めています。

また、先行きが不透明であった国の情勢については、12月4日の閣議決定において2015人事院勧告どおりの取り扱いを行うことが確定的となったわけですが、1月4日から開催された通常国会において補正予算審議と合わせて議論され法案成立は1月中下旬、2月施行実施となることが予想されます。

このような情勢を踏まえ、市労連は機関会議を開催し2015賃金確定闘争の第2次交渉山場及び闘争スケジュールを確立しました。闘争日程については、下記の囲みのおりとなっていますので、組合員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

【闘争日程】

■交渉期間 ～2月 9日 (火)

■第2次交渉山場 2月 9日 (火)

※職場集会期間については、決定しだい案内します。

【戦術】

- ・組合旗掲揚 1月 6日 (水) ～賃金確定闘争終結まで
- ・時間外拒否 2月 9日 (火) ～10日 (水)
- ・出張拒否 2月10日 (水) <ストライキ当日にかかる出張>
- ・2時間ストライキ 2月10日 (水) 統一行動日

市職労選挙管理委員会からのお知らせ

2016・2017年度 組合役員選挙を以下の日程で行います。

●告示の期間： 2016年1月5日 (火) 13時～
2016年1月8日 (金) 12時まで

●告示日： 2016年1月8日 (金)

●投票日： 2016年1月15日 (金) ～1月19日 (火) まで
9時から18時まで 職員会館302号室

●選挙結果発表：2016年1月20日 (水)

●選挙する役職と定数

(1) 執行委員長	1名	(4) 書記次長	1名
(2) 副執行委員長	3名	(5) 執行委員	21名以内
(3) 書記長	1名	(6) 監査委員	3名

※庁内の組合掲示板に告示します。

早めの投票をよろしくお願いします!

裏面にも記載あり

アジア・アフリカ支援米運動の取り組みへのご協力を！

毎年、世界の飢餓に苦しむ人たちへの食糧援助を行う「アジア・アフリカ支援米」運動を連合北海道では取り組んでおり、今年も取り組みの協力要請がありました。

苫小牧市職労としても、この運動に賛同し取り組みを行いたいと考えていますので、組合員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

■ 取り組み期間：2016年1月26日（火）まで

■ 取り組み方法 下記の①か②のいずれかをお願いします。

①「茶碗1杯」の米

②輸送経費などにあてるカンパ（200円程度）

※支援米は玄米・精米どちらでも可。ただし、混米はしないこと。

■ 実施主体：食・みどり・水を守る道民の会

※提出先は、市職労組合事務局、若しくはお近くの執行委員までお願いします！



日本に暮らす私たちの周囲には「食べ物」が溢れています。スーパーやコンビニには豊かな食料、商品が並び、飲食店ではいつでも食べたい料理を味わうことができます。アジアやアフリカに今日食べる物もない子どもたちがいる中で、日本では毎年1,000万トンもの「食べ物」が廃棄として捨てられています。

しかし、それらの「食べ物」の多くは、自国で生産されたものではありません。日本は、食料自給率約39%という、食料の大半を輸入に依存している世界最大の食料純輸入国です。そのことは、国内農畜産業を衰退させ、世界的な食料不足を招く、一因とみなされています。さらに、貧しい国々の食料資源や自然環境にまでも大きな影響を与えています。

私たちはこのような現実を真摯に受けとめ、それらの国々へ、食料としてのお米を少しでも送る運動に取り組んでいます。この運動は、小さくても自分ができることを実行し、「食べ物」への関心を高めることを目指しています。

いま、この瞬間にも飢えて亡くなっている子どもたちがいます。運動の趣旨をご理解いただき、飢餓に苦しむ人々へお米を送る運動にご協力をお願いします。

- ◎道内5ヶ所の水田から収穫された支援米4,500kgをアジア・アフリカへ送る輸送経費としてのカンパにご協力をお願いします。
- ◎コメは、国際連合世界食糧計画(WFP)、もしくはマザーランド・アカデミーを通じて、カンボジアやマリの地域に送られます。
- ◎支援国への輸送経費は、10kgあたり2,000円程度を見込んでいます。

